

和泉市市民活動推進支援事業実績報告書

令和6年3月19日

和泉市長 へ

特定非営利活動法人
団体名 いずみの国の自然館クラブ
代表者名 梁取 征弘 印
所在地 和泉市青葉台3-13-19
電話 0725-56-7254

令和5年5月31日付け和泉広協協第421号で交付決定のあった支援金に係る事業の実績報告について、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第18条の規定により、関係書類を添えて報告します。

事業名	自然観察・自然史科学の普及・自然史資料の収集整理 ・研究出版・環境教育・自然館でのイベント事業
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	559,781 円 (うち、対象経費 553,501 円)
支援金 交付決定額	270,000 円

※添付資料

- (1) 事業報告書（様式第13号）
- (2) 収支決算書（様式第14号）
- (3) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業報告書

1 事業名	自然観察・自然史科学の普及・自然史資料の収集整理 ・研究出版・環境教育・自然館でのイベント事業
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input checked="" type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業内容	
①事業概要（問題点、課題を解決するためにどのような事業を実施したか記入してください。） 1. 自然観察会 2. 講習会（夏休みのはじめと終わり各1回）&講演会 3. 自然史資料の収集整理 4. 年3回の会報出版 5. 観察会でのゴミ拾い・自然館周辺での環境整備と清掃 6. 自然館オオムラサキまつり・自然館の日	
②実施期間（日時）	1. 毎月第3日曜日 10:00～12:00 2. 7月23日標本作成講習会 10:00～15:00 8月19日名前調べの会 2月11日三葉虫化石クリーニング実習講演会 3. 随時 4. 4月、8月、12月に会報発行 5. 1. の観察会でのゴミ拾い 毎月の自然館の日などでの環境整備と清掃 6. 自然館オオムラサキまつり：6月24日～7月2日 自然館の日：毎月末の日曜日など
③実施場所	1. 市内各地 2. 標本作成講習会：松尾寺公園、いずみの国の自然館大広間 名前調べの会：いずみの国の自然館 三葉虫化石クリーニング実習講演会：いずみの国の自然館 3. 市内各地 4. 事務所・いずみの国の自然館 5. 市内各地、いずみの国の自然館周辺 6. いずみの国の自然館
④主な対象者	和泉市に住む子供たちと保護者・一般市民
⑤参加者数	1. のべ参加者数（500人） のべスタッフ数（150人） 2. 標本作成講習会 参加総数（32人） スタッフ数（5人） 名前調べの会 参加総数（5人） スタッフ数（3人） 三葉虫化石実習講演会 参加者数（40人） スタッフ数（5人） 3. のべ参加者数（120人） のべスタッフ数（120人） 4. スタッフ数（30人） 5. のべ参加者数（500人） のべスタッフ数（150人） 6. のべ参加者数（300人） のべスタッフ数（80人）
⑥告知方法	広報、HP、FB

4 事業成果（※別紙添付可）

①事業を実施したことによる目標達成状況及び得られた効果
（事業計画書に記載した目標及び効果に対する成果（実績値等）を記載してください。）
別紙のとおり

②参加者の声
（事業実施前）
別紙のとおり
（事業実施後）
別紙のとおり

③反省点（事業実施にあたり、直面した課題や問題点等について記載してください。）
別紙のとおり

5 今後の活動について

今後の目標・事業展開について記載してください。
上記の事業を継続し、自然の楽しさと素晴らしさをより広く市民に啓発したい。
「市民活動推進支援事業」を最大限に利用して、講習会や講演会での参加料も含めて今後より一層市民に還元して行きたい。
和泉市の自然史資料の収集により力を入れて、刊行物等で発表したい。
いずみの国の自然館を4月より正式オープンし、和泉市初のビクターセンター的機能も持たせるため、認定NPO申請してより一層広く市民の学習・憩いの場所としての役割を果たしたい。

（添付書類）事業内容のわかる写真4～5枚（写真は返却しません。）

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

4 事業成果

1. 自然観察

①事業を実施したことによる目標達成状況及び得られた効果

(事業計画書に記載した目標及び効果に対する成果(実績値等)を記載してください。)

自然観察会では、のべ500名を超える参加者があり、和泉市の自然を楽しんでいただくと同時にゴミ拾いを実施し、自然環境の美化に努めることが出来た。

②参加者の声

(事業実施前)

参加できるか不安であったが、野外活動でもあるのでありがたかった。

(事業実施後)

初めて体験する自然と触れ合うことができ、子どもたちは生き生きとしていた。子どもの親御さんや大人の参加者さんからも満足の声が多く上がった。

③反省点(事業実施にあたり、直面した課題や問題点等について記載してください。)

市の広報告知だけでは参加者増が見込めないので、HP、FB、Instagramなどを活用したい。

2. 自然史科学の普及(講習会・名前調べの会・講演会等)

①事業を実施したことによる目標達成状況及び得られた効果

(事業計画書に記載した目標及び効果に対する成果(実績値等)を記載してください。)

夏の標本作製講習会・2月の講演会は、毎年好評を得ることが出来ている。

②参加者の声

(事業実施前)

広報いずみの掲載が分かりにくく気が付かなかった。

もっと案内を分かるようにしてほしい。

(事業実施後)

知らなかったことを学べて良かった。捕まえるだけでなく保管する方法が分かって良かった。3億5千年前の三葉虫がすごかった。

③反省点(事業実施にあたり、直面した課題や問題点等について記載してください。)

7月の講習会は例年通りでしたが、今回の2月講演会は「三葉虫の化石クリーニング実習」というとても良い講演会であった。さらに認知度を上げるために和泉中央駅でチラシ配布も行って2月講演会の募集を行った。抽選になるかと思われたが、2名の欠員が出る状況でした。毎回申込者が少なく、過去の参加者に直接呼びかけをして集めなければならなかった。来年はさらに認知度を上げる工夫を行いたい。昨年も広報いずみの掲載タイトルが「市民活動推進事業」という固い漢字が並んでおり、目立たないので探したがどこに掲載されているか分からなかったという声も聞かれたので「しみんかつどう」というような分かりやすいタイトルに代えてもらいたい。

このことは昨年度にもお願いしたが、実現しなかったため再度強くお願いしなくてはならなかったと反省している。

3. 自然史資料の収集整理

①事業を実施したことによる目標達成状況及び得られた効果

(事業計画書に記載した目標及び効果に対する成果(実績値等)を記載してください。)

和泉市の自然を記録するために活動のたびに常に記録している

②参加者の声

(事業実施前)

和泉市にどんな生きものがいるのか知りたかった。

(事業実施後)

今まで気が付かなかった生きもののことを知ることが出来て良かった。

③反省点(事業実施にあたり、直面した課題や問題点等について記載してください。)

6月2日の大雨で通行止めになっている旧国道480号線について、許可を得た上で安全に気を付けて入って下さいと後で説明を受けたが、とても困った。

活動の拠点「いずみの国の自然館」が取得できたことをもっと活かすために、資料・標本などの展示を引き続きしていきたい。

4. 研究出版(会報の出版)

①事業を実施したことによる目標達成状況及び得られた効果

(事業計画書に記載した目標及び効果に対する成果(実績値等)を記載してください。)

会報出版では、日ごろの活動の成果と和泉市の自然の素晴らしさを広めるために、近隣の博物館や図書館を始め、関係各所に送付し、啓発を行うことが出来た。

②参加者の声

(事業実施前)

会報「いずみの国の自然」が図書館にあって驚いた。

(事業実施後)

和泉市の自然について学べるので良かった。資料が得られてありがたい。

③反省点(事業実施にあたり、直面した課題や問題点等について記載してください。)

活動の拠点「いずみの国の自然館」が取得できたので、4月より資料を集約・整理し、可能な範囲で市民に見ていただけるようにしたい。

5. 環境教育(自然観察会と並行実施)

①事業を実施したことによる目標達成状況及び得られた効果

(事業計画書に記載した目標及び効果に対する成果(実績値等)を記載してください。)

自然観察会では、のべ500名の参加者があり、和泉市の自然を楽しんでいただくと同時にゴミ拾いを実施し、自然環境の美化に努めることが出来た。また自然館周辺や信太山での木の剪定など工具の使い方を教えた。

②参加者の声

(事業実施前)

ゴミがどれくらいあるのか知りたかった。ノコギリなどを使ったことがないので心配だった。

(事業実施後)

山の中にゴミを捨てるなんてありえないと思った。川にはゴミが流れてくるので多かった。ノコギリでうまく木が切れるようになって嬉しかった。

- ③反省点(事業実施にあたり、直面した課題や問題点等について記載してください。)
- 活動の拠点「いずみの国の自然館」が取得できたので、自然館周辺の環境整備により一層務めなければならなくなったので、今後人員配置をしてよりきれいにしていかなければならない。

6. 自然館でのイベント(オオムラサキ祭・自然館の日)

①事業を実施したことによる目標達成状況及び得られた効果

(事業計画書に記載した目標及び効果に対する成果(実績値等)を記載してください。)

自然館でのイベントでは、コロナ禍以降オオムラサキ祭りを昨年引き続きいずみの国の自然館にて家族単位の申し込み制で実施した。入場者は昨年同様に300名の参加があった。子どもたちに喜んでもらったので大成功であった。自然館の日では地元の子供たちも遊びに来てくれて、楽しんで頂けた。

②参加者の声

(事業実施前)

オオムラサキは見たことがないので楽しみにしていた。

(事業実施後)

実際に見たことがなかったオオムラサキを手に載せることが出来てとても楽しかった。いろいろな遊びもあって楽しかった。

自然館で遊べるので、とても楽しかった。自分たちが卒園した幼稚園が残っていて嬉しかった。

③反省点(事業実施にあたり、直面した課題や問題点等について記載してください。)

コロナ禍以降、安全のために家族単位のオオムラサキ手乗り体験を実施するなどできる限りの対策をした。

活動の拠点「いずみの国の自然館」が取得できたので、オオムラサキハウスを増築しオオムラサキは約1000頭羽化した。

来年度は、以前大好評であったエコーいずみアムゼ広場でもオオムラサキ祭を実施したい。

自然館の日のイベントだけでなく、自然館は4月より土日祝の正式オープンをします。ビジターセンターとしての機能も持たせるので、より多くの来訪者が来ていただけるようにしていきたい。

収支決算書

事業の名称：自然観察・自然史科学の普及・自然史資料の収集整理
・研究出版・環境教育・自然館でのイベント事業

1. 【収入】 (単位：円)

項目	金額	積算根拠等
支援金	270,000	和泉市市民活動推進支援金
事業収入	25,750	観察会 300円*34名+ 100円*48名+50円*215名
	8,000	7月講習会 500円*16名
	9,000	2月講演会 500円*18名
	0	オオムラサキ祭売上
自主財源	247,031	会費より補填
合計	559,781	

2. 【支出】 (単位：円)

費目	金額	積算根拠等（数量、単価等）
報償費	5,569	三葉虫化石クリーニング講演会講師代
旅費	7,160	10月、2月観察会駐車場代 7月、12月槇尾山観察会入山料 講師交通費
旅費（対象外）	2,680	交通費対象外分
消耗品費	367,417	インク・トナー 132,206円 自然教室に係る教材購入費 65,605円 環境教育に係る工具材料費等 86,314円 文房具類 34,826円 オオムラサキ祭、自然館イベント材料 48,466円
印刷製本費	120	コピー・スキャン代
印刷製本費（対象外）	150	スキャン代（期間外分）
役務費	85,515	郵送料 61,325円 行事保険料 18,000円 収入印紙・手数料 8,290円 市指定ごみ袋 1,350円
役務費（対象外）	3,450	証明書交付手数料
原材料費	87,720	オオムラサキの家用原材料
合計	559,781	
対象経費	553,501	

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

予算決算比較表

団体名：特定非営利活動法人いずみの国の自然館クラブ

支出の部

費目	①事業費総額 予算書	②事業費総額 決算書	②-①	増減の理由
報償費	30,000	5,569	-24,431	講師謝礼・交通費一人分（他は自分たちで実施）
旅費	0	7,160	7,160	大阪市内へ出張、駐車場代、入山料が発生した
消耗品費	364,000	367,417	3,417	だいたい予算どおりだった
食糧費	6,000	0	-6,000	和泉府中サティのイエローレシートで購入したため
印刷製本費	0	120	120	コピー・地図のスキャン代が発生した。
役務費	30,000	85,515	55,515	見積もりが甘かったため
使用料及び賃借料	10,000	0	-10,000	自然館の大広間で実施したため
原材料費	100,000	87,720	-12,280	オオムラサキケージ用の経費があまり掛からなかった。
対象経費	540,000	553,501	13,501	

旅費（対象外）	0	2,680	2,680	
印刷製本費（対象外）	0	150	150	
役務費（対象外）	0	3,450	3,450	
対象外経費	0	6,280	6,280	

合計	540,000	559,781	19,781	
-----------	----------------	----------------	---------------	--

写真1 自然観察会（10/15）



写真2 オオムラサキ祭（7/2）



写真3 標本作成講習会（7/23）



写真4 自然館の日でのカレー作り（4/29）



写真5 三葉虫化石講演会（2/11）



4億年のデボン紀から 三葉虫がやってきた

毎年2月にいずみの国の自然館クラブでは自然についての講演会(実習)をしています。今年は南米ボリビア産の三葉虫の化石が手に入りましたので、初めての三葉虫化石のクリーニング実習講演会をします。

人気イベントになると思いますので抽選になると思います。
良ければお申し込みください。



三葉虫の尾



三葉虫の頭

申込みは、三葉虫講演会参加希望・実習参加者氏名・ふりがな・携帯番号をメールで、いずみの国の自然館クラブ事務局三輪までお願いします。

アドレス : miwa@shizenkan-club.net ※小学生以上対象
日時 : 2月11日(日) 10:00~12:00
場所 : いずみの国の自然館(和泉市久井町505-1)
参加費 : 500円
×切 : 2月9日(金)
抽選 : 2月10日(土) 午前発表通知
緊急連絡先 : 090-2105-6191 三輪

NPO 立 自然系博物館

『いずみの国の自然館』が OPEN!

昨年3月、自然館(幼稚園跡地)を、みなさんからの寄附金だけで購入することが出来ました！
4月から正式オープンの予定ですが、雨漏りがひどく(築45年)、貴重な標本がぬれるなど、補修が必要な状態です…
費用捻出のため、クラウドファンディングを始めました。

ぜひ、みなさんの力で「自然館」を作りましょう！



「いずみの国の自然館クラブ クラウドファンディング」で検索
または、下記の URL や QR コードからお願いします！
<https://camp-fire.jp/projects/view/718854>

「いずみの国の自然館」クラブ事務局
和泉市久井町 505-1
090-2105-6191 三輪
miwa@shizenkan-club.net



クラウドファンディング

昨年、飼育していたオオムラサキが約 1000 頭羽化しました。

今年も、「オオムラサキ手乗り体験」をします！

- ・6/22(土) : エコールいずみ(先着順)
- ・6/30(日) 7/6(土) 7(日) : 自然館(申込制)

みなさんのお陰で自然館が出来ました

ご存じかも知れませんが、寄附金だけで幼稚園跡地を購入することに成功し、念願のいずみの国の自然館が出来ました。オオムラサキの家も新築しましたので、去年は1000頭近くのオオムラサキ飛び回りました。5月末ごろから成虫が羽化しますので、ぜひまた一度見に来てください。



1/21 (日) に七草粥をします

七草を探す観察会は10時からですが、お昼の七草粥だけでも食べに来てください(無料)。

谷さんに教えていただいたダイコン漬物もあります。お誘いあわせの上、どうぞお越しください。

12時頃にお越しください



連絡先：NPO 法人 いずみの国の自然館クラブ 事務局
三輪健一郎 (和泉市青葉台 3-13-19)
携帯 090-2105-6191 FAX 0725-56-7254

